

鴻巣市立川里中学校 部活動に係る活動方針

◆活動の基本方針

- 学習活動と部活動との両立を通して、充実した中学校生活の実践を図る。
- 部活動を通して、体力向上やスポーツの振興、芸術・文化・科学への興味関心の伸長を図る。
- 自主的・自発的な部活動を通じて、生徒同士や教員等との望ましい人間関係の構築を図る。
- 計画的で効果的な活動の実践を通じて、生徒の心身の健康の増進を図る。

◆指導体制の整備について

- 生徒の実情に合わせた運営が行われるよう、管理職の指導の下、顧問を中心に計画的に活動を実施する。
- 各顧問は年間、月間の練習計画を作成し、生徒及び保護者に公表すると共に、管理職に提出する。
- 部の活動方針や練習計画について、生徒及び保護者の理解が得られるよう、年度当初の部活動保護者会等を通じて十分な説明を行う。
- 管理職は適宜部活動の様子を視察し、生徒及び顧問の状況を把握し、支援すると共に必要に応じて改善点について指導、助言を行う。
- 専門的な知識技術をもつ外部指導者を積極的に活用し、生徒へ専門的な指導、サポートを行う。

◆具体的な活動の進め方について

- 施設や設備の点検を定期的実施し、事故の防止を徹底する。
- ケガなどの防止のため、生徒の健康状態、気候状況を常に把握し、状況に適した活動を行う。
- 職員研修、部活動顧問会を通じて、定期的研修、情報交換を行い、体罰やハラスメントの根絶を目指す。
- 生徒間のいじめやトラブル等の防止のため、顧問教諭、担任、養護教諭等の連携を図る。
- 生命を最優先することから、教職員全員が参加する心肺蘇生法やAED使用の研修を実施する。
- 生徒が自主的かつ自発的に活動できるよう、効率的で安全な練習計画、練習メニューを作成する。
- 部活動費用（部費など）の徴収、個人用具の購入等をする際は、管理職の指導の下、保護者の理解を得ると共に、会計報告を行うなど適正な処理を実施する。

◆適切な休養日等の設定について

- 学期中は、原則、朝練習を含め水曜日を休養日とする。但し、公式大会1か月前はこの限りではない。
- 土曜、日曜日は、原則どちらかを休養日とする。但し、公式大会1か月前はこの限りではない。
- 中間テストは5日前から、期末テストは7日前から部休とする。
- 大会やコンクール等の参加については、生徒、及び顧問、保護者の負担を考慮し精査する。